

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ひだまり

## 目標達成計画書

作成日: 平成 25 年 06 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	10	運営に関する利用者、家族等意見の反映	家族の面会時や電話等で、要望を聴き取っているが、家族の中でも話す機会の多い方と、月1回の病院受診時のみの家族もいるので、家族が安心して、本音で話し合える信頼関係を築いていくための話し合いの場を検討していく。	ホームの行事に、家族が参加しやすい日時を設定し、終了後、家族だけで話し合える家族会をセットし、同じ悩みや、心配事を抱えた家族同士が、信頼関係を作り、ホームと家族の協力体制を構築していく。また、ホーム便りを作成し、家族の安心に繋げていく。	12ヶ月
2	51	日常的な外出の支援	3月にホームを移転し、前後が準備のために、行事や外出の支援が困難であったが、利用者や職員も、新しい環境に慣れ、落ち着いてきたので、外出の支援に取り組んでいく。	散歩や買い物、花見、ドライブ等、利用者の希望を聴きながら、家族や、ボランティアの協力を得て、利用者の、生きがいに繋がる外出の支援に取り組んでいく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。